

生活

生活科における指導の重点(身に付けさせたい力) ※学習指導要領に照らし合わせて

ア 知識及び技能	イ 思考力、判断力、表現力等
・具体的な活動や体験を通して、心身ともに健康に過ごすために必要な習慣や技能を身に付けること	・感じたり見付けたりしたことを伝え合う活動を通して共通点や相違点に気づき、自己の考えを深めること

	児童・生徒の学力の状況(課題)	授業における具体的な手だて	手だての実施時期	成果検証(2月)
第1学年	ア道具を使って遊んだり、物を作ったりする経験が少ない。 イ自分の気づきを伝え合うことに課題がある。	ア主に図画工作との関連を図り、積極的に道具を使う機会を設定する。 ア公共施設の遊具等の使い方を体験的に学ぶ機会を多くもつ。 イ児童のつぶやきを気づきとして取り上げ、全体で共有する。	ア通年 ア通年 イ通年	
第2学年	ア学校や地域の身近な人々と関わり合う活動や体験が少ない。 イ自分の気づきを伝え合うことに課題がある。	ア地域の商店街の人々にインタビュー をする活動などで、より意欲的に活動できるように工夫する。 イ児童のつぶやき、感想などを気づきとして取り上げ、全体に伝える機会を増やし、考えを深めさせる。	ア通年 イ通年	

■「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた一人一台端末等 ICT の効果的な活用について	■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学びに向かう力」の育成に向けた取組について
<p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">1年</p> 写真を撮ることで、自分の興味・関心に沿った箇所に着目して詳しく観察することができるようにする。【重点:個別】	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">1年</p> 年間を通して学習カードを使用することで、安心して取り組んだり、自己の成長を感じたりすることができるようにする。
<p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">2年</p> タブレット端末を活用し、写真を撮ったり、調べたりして、自ら学習を行い、情報を共有したり、理解を深めたりできるようにする。【重点:協働】	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">2年</p> 年間を通して学習カードでまとめや振り返りの活動を行うことにより、見通しをもって活動できるようにする。